Life with Green Technology
環境技術でひらく、豊かな暮らし

第75期
中間
報告書

株主の皆様へ

2019年6月1日▶2019年11月30日

Contents

経営の概況 …… 01
セグメント別の概況 …… 03
TOPICS …… 08
持続可能な開発目標の取り組み …… 11
連結財務諸表 …… 13
会社概要／株式情報 …… 14

三協立山株式会社

証券コード 5932

株主の皆様へ

代表取締役社長
山下 清胤

当中間期の経営環境と営業概況

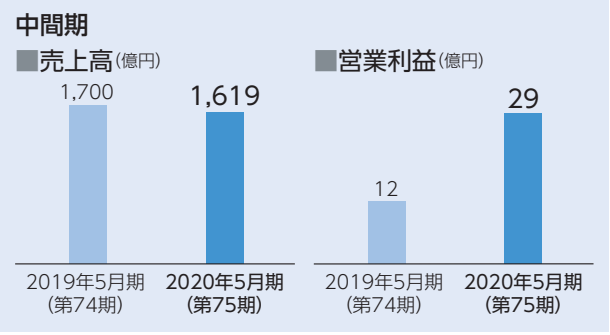
株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当中間期(当第2四半期連結累計期間)における世界経済は、米中貿易摩擦の影響、欧州・中国において景気の弱さが目立つなど、減速感が強まりました。わが国では、消費税増税前の駆け込み需要及びその後の反動減が一部で見られた中で、世帯消費支出は増加し、新設住宅着工戸数は減少しました。また、半導体関連など一般機械の輸出が減少したことなどを背景に鉱工業生産が弱含んだことや、自然災害の影響などにより、国内経済は弱い伸びにとどまりました。

このような環境下、当社は将来の市場構造変化に対応する事業ポートフォリオの構築に向け、基本方針を『変革と価値創造～安定かつ成長可能な事業構造へ～』とする2019年5月期から2021年5月期までの中期経営計画を推進し、「収益改善」「成長事業、グローバルシナジーの拡大」「次なる事業領域の開拓」に向けた諸施策の展開を進めております。

以上の結果、当中間期における連結業績は、売上高1,619億96百万円(前年同期比4.7%減)、営業利益29億75百万円(前年同期比144.7%増)、経常利益29億31百万円(前年同期比102.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益11億3百万円(前年同期比402.6%増)となりました。

配当につきましては、安定的な配当を継続して実施することを基本方針としており、当中間期は1株につき10円の普通配当とさせていただきました。



今後の見通し

今後の見通しとしましては、雇用・所得環境の改善継続が期待されるとともに、東京五輪開催による消費の活性化が見込まれますが、消費増税後の反動減や海外経済の不確実性影響が懸念されるなど、見通しにくい状況が続くと思われます。

こうした中、当社は2025年までの長期的に目指す事業構造に向け、中期経営計画(2019年5月期～2021年

5月期)の基本方針『変革と価値創造～安定かつ成長可能な事業構造へ～』を達成すべく、引き続き「収益改善」「成長事業・グローバルシナジーの拡大」「次なる事業領域の開拓」を目指してまいります。

建材事業を担う三協アルミでは、収益改善の取り組みと併せて、エクステリア事業など強化分野への資源シフトや販売拡大に不可欠な付加価値の高い商品の開発と市場投入に注力してまいります。

非建材事業では、三協マテリアルに集約したグループ全体の形材供給体制の最適化推進に加えて、加工品対応力と提案営業強化による受注拡大に取り組みます。

タテヤマアドバンスでは、コンビニエンスストア等小売り業の戦略変化に迅速な対応を進めるとともに、省人化商品の開発と営業力強化に努めてまいります。

国際事業は、生産性改善と併せて「Volkswagen Group」のEV向け部材の生産・出荷に注力することで、事業全体としての早期収益改善を目指してまいります。

新分野では大和ハウス工業様との共同開発による植物工場システム「agri-cube ID」の販売拡大に注力するとともに、さらなる新事業領域の創出に向けて、既存事業近接領域の事業開発を進めてまいります。

以上を踏まえて、第75期通期の連結業績につきましては、売上高3,380億円、営業利益40億円、経常利益37億円、親会社株主に帰属する当期純利益14億円を見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

経営理念

お得意先・地域社会・社員の協業のもと、新しい価値を創造し、お客様への喜びと満足の提供を通じて、豊かな暮らしの実現に貢献します。

行動指針

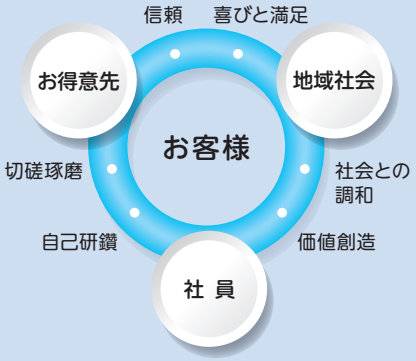
私たちは

お客様満足
① 常にお客様の視点に立ち、誠実に対応することで、信頼される存在であり続けます。

価値創造
② 技術と知識の向上に努め、新たな製品の開発とサービスの提供にたゆまず挑戦し続けます。

社会との調和
③ 環境、地域社会、人との調和を考えて行動し、人と自然にやさしい企業であり続けます。

自己研鑽
④ 自己研鑽に励み、互いに切磋琢磨し、働き甲斐のある企業風土を育みます。

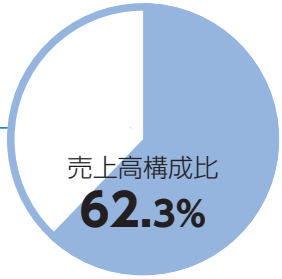


CSポリシー

- お客様満足を第一とし、“常にお客様の立場・視点で考え行動”しよう。
- お客様の意見に耳を傾け、“期待や問題点をしっかりと把握”しよう。
- お客様の満足実現に向け、“創意・工夫で改善、提案”しよう。
- お客様の“満足こそが仕事の成果”であると心がけよう。
- お客様の満足を、“共にわかち合えることに感謝”しよう。

建材事業 三協アルミ

多様なニーズに最新技術でお応えするビル建材と省エネ・バリアフリー・高耐久性を考慮した住宅建材、そして最新のデザインと高い品質を追求したエクステリア建材の提供を通じて豊かな暮らしの実現に貢献いたします。



建材事業においては、消費税増税に伴う駆け込み需要及び反動減が一部で見られました。また、新設住宅着工戸数や建築物着工床面積の減少、前年度に発生したエクステリア分野での災害復興需要が収束したことなどにより、売上高1,009億33百万円（前年同期比0.5%減）となりました。利益については、販売部門・生産部門での収益改善や一部商品での価格改定を進めたこと、またアルミニウム地金価格が前年度より低い水準で推移したことなどにより、セグメント利益34億58百万円（前年同期比420.7%増）となりました。

■ ビル建材・STER ■

ビル建材事業では、基幹サッシ「MTG-70R」をはじめ、高性能省エネサッシシステム「ARM-S」の拡販に努めてまいりました。また、下枠フラットが特長の住宅用アルミ樹脂複合サッシ「ALGEO」を基本コンセプトに開発したビル用アルミ樹脂複合サッシ「ALGEO-Bv」を市場投入するなど、差別化商品の拡販に注力してまいりました。

加えて、改装・環境分野においては、集合住宅や学校、民間施設などへ快適な室内をつくる改装商品の提案や環境に配慮した商品の提案を推進しております。

ダブルスキンカーテンウォール

MTG-70R

横軸回転自然換気窓「ブレス」

■ 住宅建材 ■

住宅建材事業では、ポップでカラフルな色柄と質感が特長の新シリーズを追加したインテリア建材「リヴェルノ」の市場拡販に向け、人気のインテリアコーディネーター三宅利佳さんとコラボした取り組みに注力するとともに、下枠フラットによるお掃除のしやすさが好評のアルミ樹脂複合サッシ「ALGEO（アルジオ）」など、差別化商品の拡販に努めてまいりました。また、リフォーム分野では、「ノバリス防火ドア」を市場投入し、1日で簡単に取り替えが可能な玄関リフォーム「ノバリス 玄関ドア」の拡販を進めてまいりました。

アルミ樹脂複合サッシ「アルジオ」

インテリア建材「リヴェルノ302」

玄関ドア「ファノーバ」

■ エクステリア建材 ■

エクステリア事業では、業界初となる間口12m・高さ3.5mを実現し、フレームと屋根の自由設計が可能なカーポート「U.スタイル アゼスト」をはじめ、洗濯物を干す際の「負担軽減」「時間短縮」「衣類への配慮」により、快適な洗濯空間をご提案するテラス囲い「晴れもようwith」など、差別化商品の拡販に注力してまいりました。また、テラス囲い「晴れもようwith」が「第13回キッズデザイン賞」を、ファサードエクステリア「アルミス」が「2019年度グッドデザイン賞」を受賞いたしました。

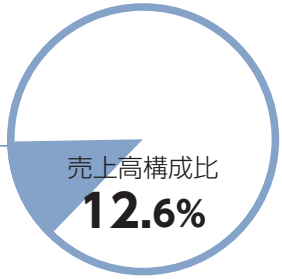
ファサードエクステリア「アルミス」

カーポート「U.スタイル アゼスト」

テラス囲い「晴れもようwith」

マテリアル事業 三協マテリアル

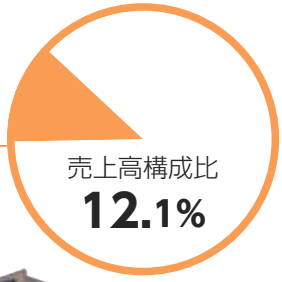
無限の可能性を秘めたアルミニウムやマグネシウムなど、
次世代のマテリアルを提供しています。



マテリアル事業においては、アルミニウム形材市場において中国経済の減速により一般機械分野の需要が減少したことや、アルミ地金市況に連動する売上が減少したことなどにより、売上高203億61百万円（前年同期比11.8%減）となりました。利益については、受注量の減少や操業度の低下などにより、セグメント利益9億2百万円（前年同期比32.3%減）となりました。

商業施設事業 タテヤマアドバンス

ショッピングセンター等の商業施設や、店舗用の陳列機器類、看板・サイン等の屋外広告物の設計・製作・施工およびメンテナンスを提供しています。



商業施設事業においては、小売業における新規出店需要の減少や投資時期の見直しなどにより売上高196億65百万円（前年同期比5.7%減）となりました。利益については、業務効率化による収益改善に努めたものの売上が減少したことなどにより、セグメント利益1億37百万円（前年同期比19.4%減）となりました。

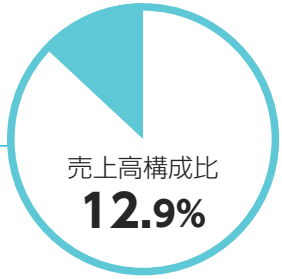
サイン用外照式
LED照明
「アドビューL2」

省力化カウンター「すべる天板」～レジ店員のカゴ移動の作業負荷軽減～

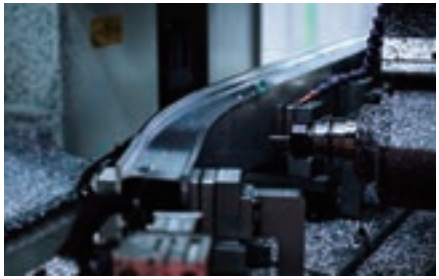
汎用什器「タテヤマゴンドラ」

国際事業

欧州・中国・タイにある海外拠点において、アルミニウムの鋳造・押出・加工を行い、高付加価値製品を提供しています。



国際事業においては、タイでの業績は堅調に推移した一方、欧州での自動車分野向け販売量が減少したことなどにより、売上高209億76百万円（前年同期比14.6%減）となりました。利益については、欧州での売上減少や操業度の低下などにより、セグメント損失14億22百万円（前年同期はセグメント損失8億83百万円）となりました。



T·O·P·I·C·S

新規事業

植物工場システム「agri-cube ID」発売
～大和ハウス工業との共同開発～

三協立山は“農業の工業化”を推進するため、オーダーメイドで工場や倉庫などに設置可能で、事業化への対応も見据えた植物工場システム「agri-cube ID（アグリキューブ・アイディー）」(※1)を大和ハウス工業と共同開発しました。同システムは、大和ハウス工業が2019年10月1日より全国販売を開始しています。

植物工場システム「agri-cube ID」
「agri-cube ID」は、大和ハウス工業が永年培ってきた工業化建築の技術力と、三協立山が高度な栽培技術の融合により独自開発した「送風システム（特許出願中）」や「養液管理システム」(※2)とエアコンなどの設備機器を組み合わせることで最適な栽培環境を整備し、「高歩留・高収量・高回転」を実現するとともに、安心の「栽培サポートプログラム」(※3)もパッケージ化した植物工場システムです。

※1. IDはIndustrial Designの略
※2.野菜の健全な成長を促進する養液を自動制御するシステム
※3.「栽培サポートプログラム」は別途「栽培サポート契約（有償）」が必要

建材事業

テラス囲い「晴れもようwith」が「第13回キッズデザイン賞」
ファサードエクステリア「アルミス」が「2019年度グッドデザイン賞」を受賞

三協アルミが開発したファサードエクステリア「アルミス」が、「2019年度グッドデザイン賞」（主催:公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞しました。また、テラス囲い「晴れもようwith」が、「第13回キッズデザイン賞」（主催:特定非営利活動法人キッズデザイン協議会）を受賞しました。

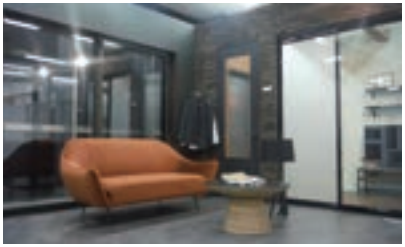
T·O·P·I·C·S

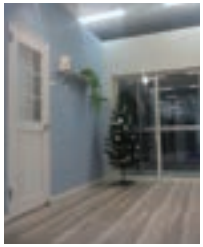
建材事業 首都圏ショウルームリニューアル
～エクステリアコーナー新設～

三協アルミは首都圏ショウルーム（東京都新宿区）にエクステリアコーナーを新設し、9月5日にリニューアルオープンしました。サッシ・玄関・インテリア建材などの住宅商品に加え、テラス囲い「晴れもようwith」や門扉、フェンスなど、326種類のエクステリア商品を展示しています。

建材事業 大阪ショウルームリニューアル
～三宅利佳さんプロデュースルームなど新設～

三協アルミは大阪ショウルーム（大阪府門真市）に、人気のインテリアコーディネーター三宅利佳さんがプロデュースした、インテリアコーナーなどを新設し、リアルな暮らしを体感いただけるショウルームとして、11月15日にリニューアルオープンしました。





建材事業 「庭すまいるショップ」わくわくご購入キャンペーン開催

三協アルミは12月1日～5月31日までの期間、全国の「庭すまいるショップ(※1)」の加盟店において、当社商品を「ご購入」いただいたお客様を対象としたキャンペーンを開催しています。また、あわせて12月1日より、庭すまいるショップの専用HPから商品について「ご相談」いただいたお客様には「ニコニコご相談特典」もご用意しています。

※1.「庭すまいるショップ」は、お庭の困りごとやお悩みを解決し、お庭の暮らしをサポートする三協アルミのエクステリア商品取り扱い店です。

建材事業 「一新助家 得とく!キャンペーン」開催

三協アルミは10月1日～1月20日までの期間、全国のリフォームショップ「一新助家(※2)」加入店において、玄関リフォーム「ノバリス玄関ドア」や後付樹脂内窓「プラメイクEⅡ」などをご成約いただいたお客様に特典をプレゼントする「一新助家 得とく!キャンペーン」を開催しました。

※2.「一新助家」は、全国に500店舗を展開する三協アルミのリフォームネットワークです。

建材事業 「未来のとびらコンテスト2019」
～〈小学生版〉〈大学生版〉～

三協アルミは「未来のとびらコンテスト」(小学生版・大学生版)を開催しました。小学生版は、「東京ステーションホテル」にて表彰式を実施しました。大学生版は、ホテルニューオータニ高岡にて、プレゼンテーションと公開審査による最終審査会・表彰式を実施しました。

©藤子プロ・小学館・テレビ朝日・シンエイ・ADK

マテリアル事業 商業施設事業 国際事業 高岡ショウルームに非建材商品展示コーナー新設

三協立山は9月5日、高岡ショウルーム内に、非建材商品展示コーナーを新設しました。

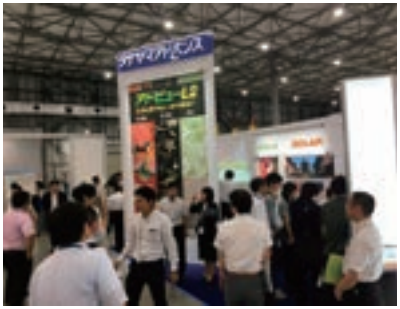
当社を訪問されるお客様に対し、当社の取り扱い事業に関する理解を深めていただくことを目的に、マテリアル事業・商業施設事業・国際事業の製品やパネルなどを展示しています。

商業施設事業 「第61回サイン&ディスプレイショウ」出展

タテヤマアドバンスは8月29日～31日の3日間、東京ビッグサイト(東京都江東区)青海展示棟Aホールにおいて開催された「第61回サイン&ディスプレイショウ」に出展しました。

新改良した「アドビューL2」などを出展し、施工体験コーナーや蛍光灯看板からLED化の提案コーナーも設けました。

また、マッピング映像系サインやソーラーサインも参考出展しました。



国際事業 Thai Metal Aluminium「優良労使関係・労働福祉賞」受賞

海外子会社 Thai Metal Aluminium Co., Ltd.は、タイ王国労働省より「2019年度 優良労使関係・労働福祉賞」を受賞しました。

この賞はタイ王国内の企業で労使関係面および福利厚生面において優れた企業を対象に、中央労働保護福祉局の最終審査により選ばれるものです。

9月9日、バンコク近郊の複合施設IMPACTにて授賞式が行われました。

持続可能な開発目標の取り組み

近年、国連が採択した持続可能な開発目標(SDGs)に対する社会の関心が高まっています。この開発目標は、当社グループのCSR活動(4つの原則:「健全な企業活動」「社会との調和」「環境との調和」「人間尊重」)が目指すものと重なる点が多くあります。
SDGs貢献に向けた、当社グループの事業活動について報告いたします。

E 環境

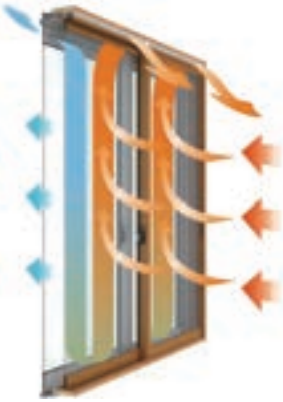
「環境との調和」

- 環境配慮商品の開発推進
- 環境保全活動の推進

超高断熱窓の開発

「DI窓」
(ダイナミック
インシュレーション窓)

- 住宅の24時間換気のために取り入れる外気を、二重窓の内部に循環させ窓から逃げる熱をかぎりなく減らす超高断熱窓
- 「平成30年度地球温暖化防止活動 環境大臣表彰」受賞



CO_2排出削減対策

燃料の転換
(石川工場 天然ガスタンク)

- 工場で使用する燃料を重油から、よりCO_2排出の少ない天然ガスに転換

これからも商品・

S 社会

「社会との調和」「人間尊重」

- ステークホルダーとのコミュニケーション充実
- 地域に根ざした社会貢献活動の推進
- ダイバーシティの推進
- 心身の健康度の向上

ステークホルダーとのコミュニケーション

機関投資家向け決算説明会

- 当社グループの企業活動に対する理解を深めていただくとともに適正に評価をしていただくために実施

森林保全活動

ツインリーフの森づくり

- 従業員とその家族がボランティアで参加し、地域の自然保護に貢献

健康経営への取り組み

「健康経営宣言」策定

- 社員が安心して健康で働きやすい職場環境を築くために「健康経営宣言」を策定し、健康経営を推進
- 令和元年度「とやま健康経営企業大賞」受賞

G ガバナンス

「健全な企業活動」

- 顧客満足向上活動の推進
- 顧客要望に応える商品の開発・提供
- コーポレートガバナンスの強化・リスク管理の強化
- コンプライアンスの推進
- 情報セキュリティの強化

使いやすさや安全・安心に配慮した商品

アルミ樹脂複合サッシ「ALGEO(アルジオ)」

- 掃除の楽なフラットレールを採用し、高い耐久性と断熱性を実現した、アルミと樹脂の複合サッシ
- 2015年度グッドデザイン賞受賞
- 第10回キッズデザイン賞受賞

リスク管理

防災訓練

- 大地震と火災発生を想定した防災訓練を、毎年各事業所で実施

コンプライアンスの推進

コンプライアンス研修会

- 不祥事の防止と健全な職場づくりのため、職場の管理者を対象に毎年実施

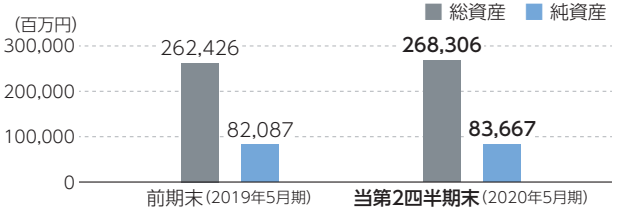
サービスをはじめ、さまざまな企業活動を通じて、持続可能な開発目標の取り組みを進めてまいります。

連結財務諸表

■四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

科　目	当第2四半期末 2019年11月30日現在	前期末 2019年5月31日現在
資産の部		
流動資産	137,771	132,021
現金及び預金	26,328	26,685
受取手形及び売掛金	54,144	49,348
電子記録債権	4,072	5,225
有価証券	1,054	892
商品及び製品	17,103	16,555
仕掛品	19,224	17,207
原材料及び貯蔵品	11,119	11,724
その他	5,874	5,623
貸倒引当金	△1,150	△1,243
固定資産	130,534	130,404
有形固定資産	102,639	103,127
無形固定資産	5,839	6,512
投資その他の資産	22,055	20,764
資産合計	268,306	262,426
負債の部		
流動負債	113,663	101,364
支払手形及び買掛金	44,612	44,728
電子記録債務	18,131	18,452
短期借入金	5,812	4,707
その他	45,106	33,475
固定負債	70,975	78,973
転換社債型新株予約権付社債	–	7,507
長期借入金	42,441	42,055
その他	28,534	29,410
負債合計	184,639	180,338
純資産の部		
株主資本	75,595	74,654
その他の包括利益累計額	4,958	4,472
非支配株主持分	3,113	2,961
純資産合計	83,667	82,087
負債純資産合計	268,306	262,426



■四半期連結損益計算書

（単位：百万円）

科　目	当第2四半期（累計） 2019年6月1日～2019年11月30日	前第2四半期（累計） 2018年6月1日～2018年11月30日
売上高	161,996	170,029
売上原価	125,559	134,773
売上総利益	36,437	35,256
販売費及び一般管理費	33,461	34,040
営業利益	2,975	1,216
営業外収益	1,043	1,237
営業外費用	1,087	1,007
経常利益	2,931	1,445
特別利益	13	36
特別損失	202	130
税金等調整前四半期純利益	2,743	1,352
法人税等	1,478	975
四半期純利益	1,264	377
非支配株主に帰属する四半期純利益	161	157
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,103	219

■四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

科　目	当第2四半期（累計） 2019年6月1日～2019年11月30日	前第2四半期（累計） 2018年6月1日～2018年11月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,183	671
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,627	△4,792
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,943	△673
現金及び現金同等物に係る換算差額	△101	100
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△602	△4,694
現金及び現金同等物の期首残高	25,602	30,064
現金及び現金同等物の四半期末残高	24,999	25,369

会社概要／株式情報（2019年11月30日現在）

■会社概要

会社名	三協立山株式会社
所在地	〒933-8610 富山県高岡市早川70番地
設立	1960年6月20日
資本金	150億円
従業員数	5,333名
URL	https://www.st-grp.co.jp/

■役員（2019年11月30日現在）

代表取締役社長	社長執行役員	山下清胤
代表取締役	専務執行役員	中野敬司
取締役	専務執行役員	平能正三
取締役	常務執行役員	岡本誠
取締役	常務執行役員	庄司美次
取締役	常務執行役員	山田浩司
取締役	常務執行役員	黒崎聡
取締役	執行役員	池田一仁
社外取締役		武島直子
取締役 監査等委員（常勤）		西岡隆郎
社外取締役 監査等委員（常勤）		野崎博見
取締役 監査等委員（常勤）		本川透
社外取締役 監査等委員		堀祐一
社外取締役 監査等委員		釣長人

■事業セグメント

■株式の状況

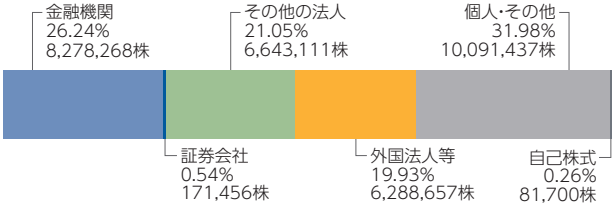
発行可能株式総数	150,000,000株
発行済株式の総数	31,554,629株
株主数	18,640名

■大株主（上位10名）

株主名	所有株式数	出資比率
	千株	%
住友化学株式会社	2,235	7.10
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,180	3.75
三協立山社員持株会	1,178	3.75
三協立山持株会	1,072	3.41
ST持株会	1,043	3.32
三井住友信託銀行株式会社	971	3.09
株式会社北陸銀行	888	2.82
住友不動産株式会社	809	2.57
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	802	2.55
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	603	1.92

（注）出資比率は自己株式81,700株を除いて算出しております。

■所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年6月1日から翌年5月31日
定時株主総会	8月
基準日	定時株主総会　5月31日 期末配当　5月31日 中間配当　11月30日
上場証券取引所	東京
公告方法	電子公告（https://www.st-grp.co.jp/） ※ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号
事務取扱場所	三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
＜郵便物送付先＞	〒168−0063　東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
＜電話照会先＞	0120−782−031
＜インターネットホームページURL＞	https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、左記の電話照会先にご連絡ください。

特別口座について

株券電子化前に「ほふり」（株式会社証券保管振替機構）を利用されていなかった株主様には、左記の三井住友信託銀行株式会社に口座（特別口座といいます。）を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、左記の電話照会先にお願いいたします。

単元未満株式の買取請求および買増請求の取扱い

単元（100株）未満の株式の買取請求および買増請求は、その単元未満株式が記録されている口座の口座管理機関までお問合せください。

ホームページのご案内

詳細な財務情報やニュースリリース等は、当社ホームページをご覧ください。

https://www.st-grp.co.jp/ 三協立山 検索

今後のIRスケジュール

- **2020年 4月上旬**　2020年5月期 第3四半期決算発表
- **2020年 7月中旬**　2020年5月期 決算発表
- **2020年 8月下旬**　2020年5月期 報告書発送

三協立山株式会社

〒933-8610 富山県高岡市早川70番地
TEL 0766-20-2101

UD FONT

FSC ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C022915

VEGETABLE OIL INK

この報告書は植物油インキを使用して印刷しています。